



平成 23 年 6 月 29 日

各 位

会社名 山水電気株式会社
代表者名 取締役社長 室越 隆
(コード番号 6793 東証第1部)
問合せ先 取締役 中道 武
(TEL 03-6418-0901)

債権の取立不能又は取立遅延及び特別損失の計上 並びに業績予想の修正に関するお知らせ

平成 23 年 6 月 1 日付にてお知らせした通り、当社の「その他の関係会社」に該当するザ・グランデ・ホールディングズ・リミテッド（以下「グランデ」という。）が、同社の暫定清算人の任命について開示をいたしました。その後、得た情報等を勘案した結果、当社においては、グランデは事実上の倒産の状態にあると判断いたしました。

これにより、当社及び当社連結子会社が有するグランデ・グループに対する債権について取立不能又は取立遅延のおそれが生じており、平成 23 年 12 月期（平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日）において特別損失を計上することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 23 年 2 月 14 日に公表した平成 23 年 12 月期（平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 親会社等に係る暫定清算人の任命の概要等

平成 23 年 6 月 1 日付にてお知らせしたとおり、香港高等裁判所によりグランデの暫定清算人が任命されております。その後、暫定清算人との協議等により確認した内容は、以下のとおりです。

- (1) グランデに対する暫定清算人の任命は、香港会社条例第 3 2 章第 1 9 3 条に基づく手続きである。
- (2) 香港高等裁判所にて平成 23 年 8 月 3 日開催される公聴会において、グランデの清算若しくは会社更生手続きが決定する予定である。
- (3) 暫定手続き中においては、グランデによる債務の弁済は行われない。
- (4) 暫定手続き中においては、担保権付債権につき、債権者による担保権行使は可能である。
- (5) 暫定清算人には、山水電気株式会社の事業活動を阻害する意図は全くない。

これらにより、当社においては、グランデは事実上の倒産の状態にあると判断いたしました。

なお、当社グループはグランデの複数の子会社（以下「グランデ・グループ」という。）に対し債権を有しておりますが、グランデに生じた当該状況により、当該債権について取立不能又は取立遅延のおそれが生じていると判断いたしました。

2. 債権及び債務者の概要

(1) 当社連結子会社サンスイ・セールス・ピーティイー・リミテッドが有する債権

1) ジ・アルファ・キャピタル・サービス・リミテッド

- | | |
|---------------|--|
| ① 所在地 | 英領ヴァージン島、トートラ、ロードタウン、オフショア・インコーポレーション・センター、私書箱 9 5 7 号 |
| ② 代表者 | ザ・グランデ・(セクレタリーズ)・サービス・リミテッド |
| ③ 事業内容 | コーポレート・ファイナンス |
| ④ 資本金 | 100 米ドル |
| ⑤ 大株主及び持ち株比率 | ザ・グランデ・(ノミニーズ)・リミテッド 100% |
| ⑥ 関連当事者への該当状況 | その他の関係会社の子会社 |
| ⑦ 債権金額 | 2,476,388 千円 |

2) サンスイ・エンタープライゼズ・リミテッド

- ① 所在地 英領ヴァージン島、トートラ、ロードタウン、オフショア・インコーポレーション・センター、私書箱957号
- ② 代表者 ダイレクター マー・チャー・チュー
- ③ 事業内容 音響・映像機器の販売
- ④ 資本金 1米ドル
- ⑤ 大株主及び持ち株比率 ザ・グランデ・(ノミニーズ)・リミテッド 100%
- ⑥ 関連当事者への該当状況 その他の関係会社の子会社
- ⑦ 債権金額 2,117,018 千円

3) ザ・グランデ・(ノミニーズ)・リミテッド

- ① 所在地 英領ヴァージン島、トートラ、ロードタウン、オフショア・インコーポレーション・センター、私書箱957号
- ② 代表者 ダイレクター クリスティーン・アスプレイ
- ③ 事業内容 投資持ち株会社
- ④ 資本金 1米ドル
- ⑤ 大株主及び持ち株比率 ザ・グランデ・ホールディングズ・リミテッド 100%
- ⑥ 関連当事者への該当状況 その他の関係会社の子会社
- ⑦ 債権金額 808,300 千円

4) アカイ・セールス・ピーティーイー・リミテッド

- ① 所在地 #12-01、NOL ビルディング、アレクサンドリア通456、シンガポール
- ② 代表者 ダイレクター ダンカン・ティー・ケイ・ホン
- ③ 事業内容 音響・映像機器の販売
- ④ 資本金 2シンガポールドル
- ⑤ 大株主及び持ち株比率 赤井電機株式会社 100%
- ⑥ 関連当事者への該当状況 その他の関係会社の子会社
- ⑦ 債権金額 242 千円

5) サンスイ・アコースティック・リサーチ・コーポレーション

- ① 所在地 英領ヴァージン島、トートラ、ロードタウン、オフショア・インコーポレーション・センター、私書箱957号
- ② 代表者 ダイレクター ダンカン・ティー・ケイ・ホン
- ③ 事業内容 商標権の所有及び管理
- ④ 資本金 2米ドル
- ⑤ 大株主及び持ち株比率 サンスイ・エレクトリック・カンパニー・リミテッド 100%
- ⑥ 関連当事者への該当状況 その他の関係会社の子会社
- ⑦ 債権金額 6,223 千円

(2) 山水電気株式会社が有する債権

1) ハイテック・プレジジョン・プロダクツ・リミテッド

- | | |
|---------------|--|
| ① 所在地 | 英領ヴァージン島、トートラ、ロードタウン、オフショア・インコーポレーション・センター、私書箱957号 |
| ② 代表者 | ザ・グランデ・(セクレタリーズ)・サービス・リミテッド |
| ③ 事業内容 | 投資持ち株会社 |
| ④ 資本金 | 1米ドル |
| ⑤ 大株主及び持ち株比率 | サンスイ・エレクトリック・カンパニー・リミテッド 100% |
| ⑥ 関連当事者への該当状況 | その他の関係会社 |
| ⑦ 債権金額 | 8,442 千円 |

2) 赤井電機株式会社

- | | |
|---------------|---|
| ① 所在地 | 東京都渋谷区東2丁目23番3号 |
| ② 代表者 | 代表取締役 中道 武 |
| ③ 事業内容 | 音響・映像機器の製造・販売 |
| ④ 資本金 | 10百万円 |
| ⑤ 大株主及び持ち株比率 | ケーブルエレクトロニクス・ディスプレイ・デバイス・ホールディングス・リミテッド 86.7% |
| ⑥ 関連当事者への該当状況 | その他の関係会社の子会社 |
| ⑦ 債権金額 | 96,964 千円 |

3) ナカミチ株式会社

- | | |
|---------------|----------------------------|
| ① 所在地 | 東京都渋谷区東2丁目23番3号 |
| ② 代表者 | 代表取締役 中道 武 |
| ③ 事業内容 | 音響・映像機器の製造・販売 |
| ④ 資本金 | 209百万円 |
| ⑤ 大株主及び持ち株比率 | ナカミチ・エンタープライゼズ・リミテッド 59.3% |
| ⑥ 関連当事者への該当状況 | その他の関係会社の子会社 |
| ⑦ 債権金額 | 214,698 千円 |

4) ナカミチ販売株式会社

- | | |
|---------------|---------------------------|
| ① 所在地 | 東京都渋谷区東2丁目23番3号 |
| ② 代表者 | 代表取締役 中道 武 |
| ③ 事業内容 | 音響・映像機器の販売 |
| ④ 資本金 | 10百万円 |
| ⑤ 大株主及び持ち株比率 | ナックス・インターナショナル・リミテッド 100% |
| ⑥ 関連当事者への該当状況 | その他の関係会社の子会社 |
| ⑦ 債権金額 | 87,673 千円 |

3. 債権の種類及び金額

(単位：千円)

債権の種類	債権者		合計
	山水電気株式会社	サンスイ・セールス・ピー ティーイー・リミテッド	
未収入金	—	6,466	6,466
長期未収入金	407,779	1,016,437	1,424,216
長期預け金	—	4,385,269	4,385,269
合計	407,779	5,408,173	5,815,953

4. 特別損失の計上について

当社は、平成23年3月31日現在の連結財務諸表上において、上記債権については長期未収入金の一部を除き回収可能であると判断しておりましたが、平成23年5月31日のグランデの事実上の倒産及びその後得た情報等を勘案した結果、当社がグランデ・グループに対し有する債権については、取立不能又は取立遅延のおそれが生じていると判断いたしました。

また、当社は、グランデによる当社への経営支援体制の継続等につき暫定清算人との協議を重ねておりましたが、平成23年6月23日付にて同清算人より、現時点では、今後の資金面での支援は困難であるとの回答を得ました。当社は、山水ブランドの商標権を所有・管理するサンスイ・アコースティック・リサーチ・コーポレーションの発行済株式の全株をグランデより担保として受領しておりますが、債権保全のため、担保権の行使に向けた準備に着手いたしました。

これらを踏まえ、上記債権に係る取立遅延等見込額（貸倒引当金控除後 5,408,173 千円）につきましては、連結財務諸表において、貸倒引当金繰入額として特別損失に計上する予定です。

なお、当該特別損失の計上により、連結子会社サンスイ・セールス・ピーティーイー・リミテッドの債務超過額が拡大し当社が同社に対し有する債権回収が困難となることを見込まれるため、個別財務諸表において、上記取立遅延等見込額と同額を貸倒引当金繰入額として特別損失に計上する予定です。

5. 平成23年12月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正

(平成23年1月1日～平成23年6月30日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A) (平成23年2月14日発表)	10	△98	△98	△99	△0円07銭
今回修正予想 (B)	8	△98	△98	△5,509	△404円22銭
増減額 (B-A)	△1	—	—	△5,410	—
増減率 (%)	△13.1	—	—	—	—
前期第2四半期実績 (平成22年12月期第2四半期)	30	△98	△106	△573	△0円42銭

6. 平成23年12月期通期連結業績予想数値の修正
(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成23年2月14日発表)	20	△182	△182	△183	△0円13銭
今回修正予想 (B)	19	△182	△182	△5,593	△410円42銭
増減額 (B-A)	△1	—	—	△5,410	—
増減率 (%)	△6.6	—	—	—	—
前期 (平成22年12月期) 実績	40	△201	△237	△677	△0円50銭

7. 修正の理由

貸倒引当金繰入額の計上により、第2四半期連結累計期間の四半期純損失は当初予想の99百万円から5,509百万円となる見通しです。また、平成23年12月期の当期純損失は当初予想の183百万円から5,593百万円となる見通しです。

8. 今後の見通し

当該貸倒引当金は保守的に計上したものであり、今後の回収状況によって貸倒引当金の戻し入れが発生する可能性があります。当社グループにおいては、担保権の行使等により、早期の債権回収を図ってまいり所存です。

なお、担保権行使の進捗状況等については、適宜お知らせいたします。

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想値と異なる場合があります。

以 上